

「B&G海を守る植樹教育事業」

11月2日(水) 葉山小学校の4年生18名が参加し、駄場小草山にてB&G海を守る植樹教育事業が開催され、ふるさとの木を約200本を植樹しました。一昨年には340本を植樹し、去年は274本が植樹済です。

津野町は町の面積の90%が森林であり、子どもたちは小さな頃から木を見て育っています。しかし、あまりにも身近にありすぎて、木の果たす役割や大切さを実感できていない面があります。

この植樹を通じて、子どもたちに命を育む心や、自然を大切にすることを、そして自然あふれる津野町を理解してもらうことを期待し、実施しました。

植樹後3年間は、年2〜3回の雑草取りが必要となっており、子どもたちと一緒に手入れを行っていく予定です。立派な森になるように、手入れをがんばりたいと思います。町民の皆さまも植樹した木々の成長を見に、駄場小草山へぜひお越しください。

(津野町東津野B&G海洋センター)



植樹に取り組み児童のようす



植樹終了後の集合写真

第27回カルスト高原杯ソフトボール大会

「東津野スポーツ少年団が3年ぶり4回目の優勝!!」

大変気持ちのよい秋晴れに恵まれた10月15日(土)に「第27回カルスト高原杯ソフトボール大会」が津野町西運動公園において開催されました。地元からは新チームで挑んだ精華ファイターズと6年生が最後の大会となる東津野スポーツ少年団を含む県内14チームが参加しました。

どのチームも日頃の練習の成果を十二分に発揮し、熱戦を繰り広げていました。

その熱戦を勝ち抜き、東津野スポーツ少年団が見事優勝をはたしました。

この大会は、6年生を中心としたチームにとってはこれまでの練習の成果を発揮する集大成の大会であり、5年生以下で編成された新チームにとっては登竜門となっております。

参加いただいた選手の皆さんの今後のご活躍を祈念いたします。



試合結果

- 優勝 東津野スポーツ少年団
- 準優勝 十川スポーツ少年団
- 3位 黒潮スポーツ少年団
- 3位 オール四万十

(教育委員会 生涯学習課)

常石親子が準優勝

第26回葉山バドミントン大会

「新入部員の勧誘と愛好家の親睦」を目的に、第26回葉山バドミントン大会が11月13日に行なわれました。

津野町体育協会バドミントン部(片岡康成部長)が催したもので県内外から40チーム80人が出場。8月に新築オープンした総合センター体育館で熱戦が繰り広げられました。

全コート6つを使った試合は、レベルに応じて男子1から3部と初心者の部を用意。予選リーグを行なった後に決勝トーナメントで勝敗を競いました。

「木をふんだんに使っておしゃれ」「照明が目にはやさしくプレーしやすい」などと施設の評判は上々。津野町からは男子2・3部と初心者の部に6チームが出場しました。

地元勢が次々と予選



総勢80人が出場し、プレーに汗を流した



で姿を消す中、初心者の部出場の常石昭裕・稜良親子(梶足)が孤軍奮闘。予選から本戦決勝まで全6試合を戦い抜き、準優勝に輝きました。

(体育協会バドミントン部)